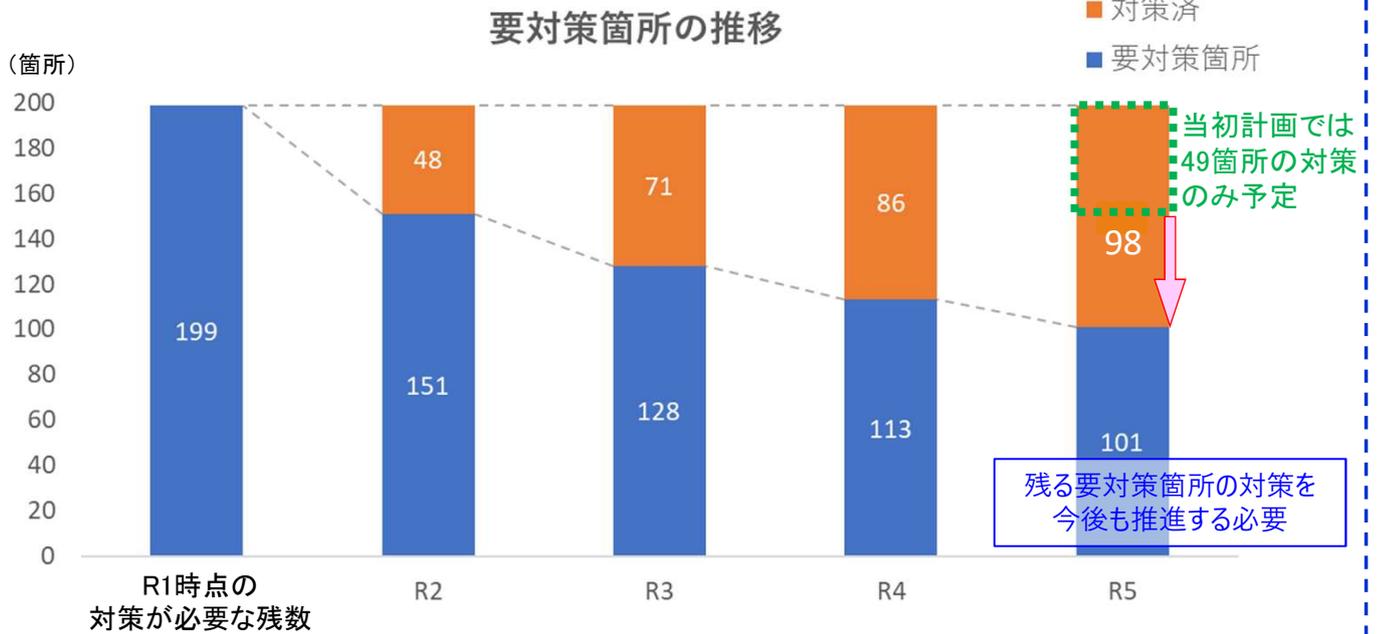


“国土強靱化”を着実に推進

高山国道事務所は、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」による、落石対策等の法面防災事業を重点的に推進しています。

○高山国道事務所における要対策箇所の対策状況



○国土強靱化による防災対策事業の加速化

【令和2年度～令和5年度の対策箇所数】

◆当初計画

49箇所

◆5か年加速化対策活用

98箇所

「国土強靱化」により、約2倍のスピードで対策を推進

○対策事例（法面防災対策）

落石減勢工（下呂市東上田）



岩塊根固め工+アンカー工（下呂市保井戸）



○「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム（中部ブロック版）」

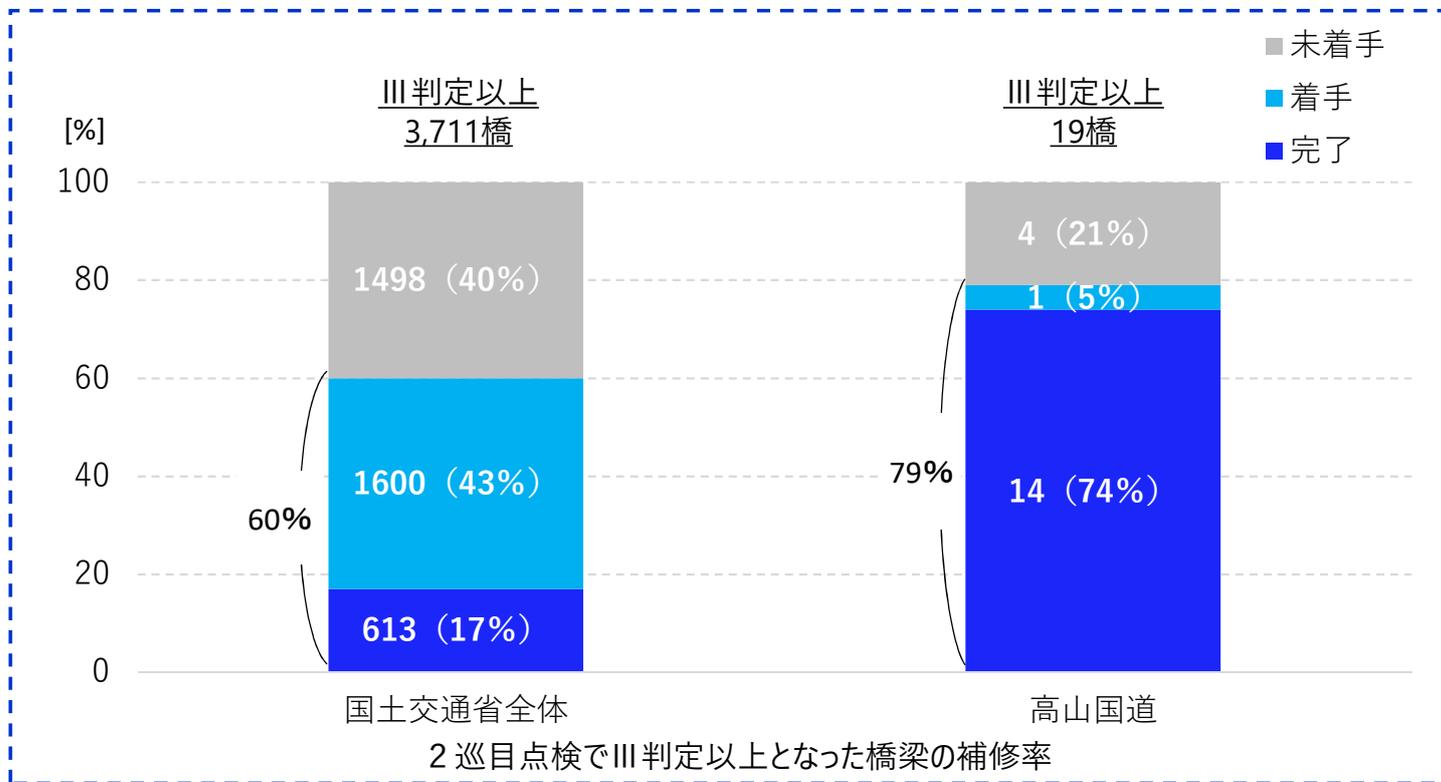


“国土強靱化”を着実に推進

高山国道事務所では、橋梁の老朽化対策を推進しています。

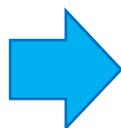
早期措置段階(Ⅲ判定以上)の修繕を早期に完了

○修繕実施状況



○取組事例（橋梁の老朽化対策）

- ◆路線名：国道41号（木賊洞跨線橋）
（高山市久々野町木賊洞）
- ◆目的：第三者被害の恐れがある主桁の欠損を補修
- ◆事業時期：R3年度



○国土強靱化による老朽化対策の効果

◆当初計画

100%

約2倍のスピード
で対策を実施

◆国土強靱化による老朽化対策

198%

